



令和5年度 第2回さつき学級



「交通事故防止について」

6月19日(月)弥富交流促進センターで、第2回目のさつき学級を開催し、30名の参加がありました。

今回は、講師に萩警察署 弥富駐在所 所長 繁田京祐 様をお招きして、「交通事故防止について」のお話を聞きました。

はじめに、今年新しく弥富駐在所に着任されたということで、自己紹介をされ好きな食べ物や趣味についての写真を見せていただきました。皆さん、終始笑顔で聞かれていました。以前勤務されていた交通機動隊のときの白バイに乗った写真も見せていただき、「まあかっこええね。」と思わず言われる方もおられました。

自己紹介の後、早速交通事故防止について学習しました。まず、山口県内の交通事故発生状況についてお話をされ、交通事故には物損事故と人身事故とがあるそうです。去年の人身事故件数は、2261件で死者数は31人おられ、そのうち高齢者の方が21人ということで、事故防止につなげるために、実際に反射材の効果的な活用・体験やヘルメットの着用実験を見せていただきました。反射材の体験では、反射材を見ると反射して見ることができる道具を用意していただき、皆さんそれぞれ、実際にそれを覗いて反射材の効果を実感されたようで、「歩くときには、ちゃんと着けんといけんね。」としみじみと言われていました。

次にヘルメットの着用実験をしていただきました。今年の4月から、自転車乗車時のヘルメット着用が「努力義務」に定められ、ヘルメット非着用時の自転車乗車中の事故で亡くなられた方の主な部位は頭部だということをお話され、ヘルメットと豆腐を使った実験も見せていただき、皆さんヘルメットの着用の大切さを痛感されていました。

その他にも、運転卒業証制度についても説明をしていただき、最後にDVD鑑賞をしながら「交通事故について」と「詐欺について」の学習をしました。

皆さんからも盛りだくさんの内容で、「楽しかったね。」「またしてね。」などの声も聞かれ、充実した講座となりました。

受講の様子

